

令和4年4月

町長日誌

春の大型連休の時期となりました。人によっては10連休の方もおられることと思いますが、今年も新型コロナの影響が続いており、すっきりとした気持ちで休みに入るにはまだ少し時間がかかりそうです。

医療ひっ迫やワクチン接種、服薬の承認等の状況を鑑みながらではありますが、社会経済との共生についても新たな考え方にシフトしていく流れが見え始めてきました。ただ、そのような共生のためにも、しっかりとした感染予防行動を行っていくことがより求められていると思います。一人ひとりができる限り「濃厚接触者にならない」行動に努めていくことが必要ではないでしょうか。

感染症という「目に見えない」ものへの不安、感染した時の不安、他人に迷惑を掛けてしまうのではという不安、ワクチン接種後の副反応への不安など、「分からないこと」による不安は大きいと思います。一方で、「分かっていること」としては、ワクチン接種による感染予防・重症化予防効果が確認されているということです。様々な考え方があるとは思いますが、できればみなさんにワクチン接種をしていただければと思っています。

これからは、不安を解消しながら生活を営むのが有効ではないかと考えます。「Withコロナ」を進めて、コロナ禍で経済的影響の大きかった企業・事業所のため、自分や家族等の精神的ストレス解消へのため、一步踏み出していく時だと考えています。

今後も一進一退の状況は続くと思いますが、新しい薬の開発等も行われることでしょうし、希望もあります。今年で精神的苦痛が終わることを願う日々です。

令和4年4月26日 日南町長 中村英明